助成事業完了報告書

日本財団　会長

報告日付：　2019年　4月　2日
事業ID：2017000140
事業名：犯罪被害者支援に関わる広報啓発
団体名：いのちのミュージアム群馬実行委員会

代表者名:山田　穂子
TEL:0277－43－8704
FAX:0277－43－2320
事業完了日：2019年　3月　31日

事業費総額	1250243円（収支計算書に記載する決算額）
自己負担額	243円
助成金額	1250000円（千円未満は切り捨て）

事業内容： ①「生命のメッセージ展 in わたらせ分校Ⅱ」をみどり市旧花輪小学校記念館にて開催いのちのミュージアム形態開催１ヵ月間（いのちのミュージアム本部同様に教室使用の開催）
②２０１８年「生命のメッセージ展in群馬県庁Ⅱ」９月２３日から３０日まで８日間の開催、
③２０１８年１１月２７日、群馬県桐生市立桜木中学校内にて、校内ミニメッセージ展開催、

事業目標の達成状況： 【効果】①わたらせ分校Ⅱは地域のハンドベル演奏クラブによる大人と子供の演奏会が行なわれた。また地域在住のピアニストの方が会場となった音楽室にてメッセンジャーと来場者がピアノ演奏を聴き心和むひと時となった。地域の方々の来場につながった。
②群馬県庁メッセ会場には群馬県警察学校の学生や前橋市内の小中高学校生徒が多く来場し「メッセンジャーへの手紙」にはメッセンジャーから命を大切にすることは学んだとの思いがつづられていた。警察学校の学生たちは職務に携わる時にはメッセンジャーの思いを心に留め務めたいと語っていた。
③全校生徒がメッセンジャーと向き合い事件や事故の犠牲者の思いを受け止め自分の命も他者の命も大切にする事を「いのちの授業」で学んだ様子が感想文から感じられた。
【結果】桐生市立桜木中学校内「いのちの授業」メッセージ展をモデルケースとした群馬県内にて中学生を対象とする校内巡回展示を行う事となった。

事業成果物： 開催報告書に添付
・チラシ　ポスター　会場写真　・新聞記事（上毛新聞・桐生タイムス・サンケイ新聞・朝日新聞読売新聞）・メッセンジャーへの手紙・無料配布冊子（わたらせ文庫・ぐんま県庁文庫）
桐生市立桜木中学校「いのちの授業」開催報告書